

11 月定例会報告

11月28日(土)午後1時30分～5時

会場：立川・NHK 会議室 出席者 22 名

今月から大熊 昇さん(府中市)が入会され、自己紹介をして頂きました。出席者は NHK から海老澤・塩原さんの2氏と会員 20 名の計 22 名でした。司会進行は菅原幹事が務めました。

1. 放映ビデオの上映と検証

本田・菅原(正)さんが録画した11月分1回2本と、特別に菅原(富)さんの「とれたてマイビデオ」放映作品を上映・検証しました。

菅原 富雄さん 11月11日放映「グランドキャニオンで」30年ぶり念願がなかったグランドキャニオンでの自分撮りで、それが番組で採り上げられた理由と考えてます。



2. 自主作品の発表と海老澤・塩原 講評

今月も12本の作品について、お二人から熱のこもった講評を頂いて、大満足の会員達でした。

大熊 昇さん「錦秋」6分00秒(HDV)(新入会員)



初夏に訪れた蓼科高原は今、紅葉が最も美しい季節となっていました。
評：ナレーションもゆったりで、心がなごむ素晴らしい作品だ。紅葉の葉の大アップも欲しかった。

渡辺 實さん「夫婦旅(44)ヒメザゼンソウ」3分



絶滅危惧種のヒメザゼンソウを初めて観賞し、それが保存・維持されることを願う心境になりました。評：懐かしい

旧宅を訪れた感慨が良かった。花は内部の詳細も見られるようなアップが必要だ。

加藤 須満子さん「サンバはまたやって来る」6分



30秒(陣野と共作)地元小平の一橋学園商店街でカーニバルが行われ、約2時間を2

人で撮影し、陣野が編集した。評：テンポよく繋がり、物語が出来ている感じで、とくに言うこと無し。

黒澤 真さん「東欧の旅 その五 ハンガリー」8分



50秒(HDV)ハンガリーの首都ブダペストでブタとペストの市内観光後、ドナウベント、センテンドレと回り、最後はドナウ川の夜景を楽しみました。評：いい雰囲気

菅原 富雄さん「モニュメントバレーを撮る」5分50



秒(HDV)アメリカを代表する風景を時間をかけて撮った。眼前に広がる雄大なモニュメントは強烈な印象として残った。評：雄大な景色に見入ってしまった。スーパーの文字の大きさや表現法を改善した方が良い。

菅原 正三さん「初秋の昭和記念公園」6分35秒



(HDV)好天に恵まれ、公園を一日楽しく撮影出来ました。評：アップは奥行き感があって良かった。青空と曇り空だったが、青空のカットで揃えたら良かった。

保戸塚 時久さん「蚕の繭作り」9分30秒(HDV)



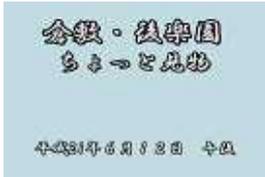
知人から依頼されて蚕が繭を作る様子を撮影しました。2令の蚕5頭を預かり、これらが繭を作るところを中心に撮影、羽化して蚕蛾となり交尾産卵するまでの記録を短く纏めました。

岩澤 初男さん「川越大祭山車部」6分50秒



私の特製の三脚を延ばして高い所から撮影した作品ですが、人込みで大変苦労しました。評：ズームが多すぎるし、同じサイズが続いているので、編集で改善すること。山車の運行場面をもっと見たかった。

溝口 富士子さん「岡山・倉敷ちょっと見物」4分



岡山に用事があって出かけた折に半日で見てきて、“後楽園と倉敷の大原美術館はこんなところ・・・”という行って

来ました映像です。手持ちでブレました。

評：美術館の彫像や後楽園の鳥をもっとアップで見たかった。同ボジで繋いでいるのはまずい。手持ちでも水平には注意すること。

吉田 努さん「小さな旅」7分13秒 (HDV)



前回の失敗作を友人の力を借りて作りなおしました。友人はパソコンで何でも出来る人です。**評：**前回より上手くな

ったが、まだ余分なカットが多い。また、同ボジが多い。意識してズームも織り交ぜること。

渡辺 初男さん「なつかしい昔の8ミリフィルム構成」2分45秒



思い出してなつかしい8ミリフィルム時代に撮ったものを編集しましたが、今では「こんな時代は大変だった、今考えるとバカみたい」と思いました。

評：編集機の操作場面をもっと見せたかった。つなぎが同ボジなので、手元の操作のカットを間に入れると良い。

評：編集機の操作場面をもっと見せたかった。つなぎが同ボジなので、手元の操作のカットを間に入れると良い。

古谷 毅さん「月見のおわら」7分24秒



富山市八尾町の「おわら風の盆」踊りの本踊りは大混雑で撮影が困難なので、事前に旅行社特別開催の「月

見のおわら」に参加して撮りました。

評：情緒豊かな良い作品だが、もっとアップを心がけたい。チラッと自分を写したが、トーンが変わって踊りの雰囲気損なわれるので良くない。

3. 交流クラブからの寄贈作品の鑑賞

NHK ビデオクラブ札幌支部から贈られた「映像コンクール」の最優秀賞・大塚鈴枝さんの作品「白クマのふたごちゃん」を鑑賞させて頂きました。



みんなの広場



再出発

並木 胡桃

十七年前イタリアの旅から帰って一ヶ月近く過ぎた頃、旅で知り合った人からビデオテープが届きました。それはゴンドラで観光したときの映像で、船頭さんが船を操りながら唄うカンツォーネには感動しました。ビデオはすばらしいと思いました。早速ビデオカメラを買ったのです。それから十七年カメラとテープの数は増えましたが、作品らしきものは、ありません。年々体調を崩すことが多くなり、この一年半カメラを手にすることもないうちに、世の中デジタルハイビジョンカメラやブルーレイディスクの時代になってしまいました。今、浦島太郎の心境です。また新しいカメラでどのような撮影をするのか？ 悩みが大きいこの頃です。

4. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報 11月号、金沢VCC通信 11月・12月号、しずおかSAVCS通信 10月号、NHK事務局通信 No.63号を回覧しました。

1月の例会と新年会について

例会：2010年1月23日(土)午後1:30~5:00

放映ビデオ、自主作品の上映など

新年会：同日午後5:30~「あじたろう」にて

会費：3,500円(当日徴収)

12月例会で新年会の出席予定をお訊ねします。

12月例会に欠席で、新年会に出席される方は、**1月16日(土)までに渡辺へご連絡ください。**

(編集後記)我々の念願が叶って、今年の7月例会からNHKの海老澤さんに加え塩原、森さんにもアドバイザーとして参加戴けて、作品発表に大きな弾みが付きました。皆さん、来年も頑張りましょう！良い年をお迎えください。(渡辺 實 記)